



福井労働局発表
平成28年5月27日(金)

福井労働局職業安定部職業対策課
課長 近藤 孝美
課長補佐 川村 直子
障害者雇用担当官 青池 聡
電話 0776-26-8613

ハローワークにおける障害者の就職件数が6年連続で過去最高 ＜平成27年度・障害者の職業紹介状況＞

平成27年度のハローワークにおける障害者の就職件数は、平成26年度と同数の842件と6年連続で過去最高の件数となり、就職率においては67.5%で全国2位となった。

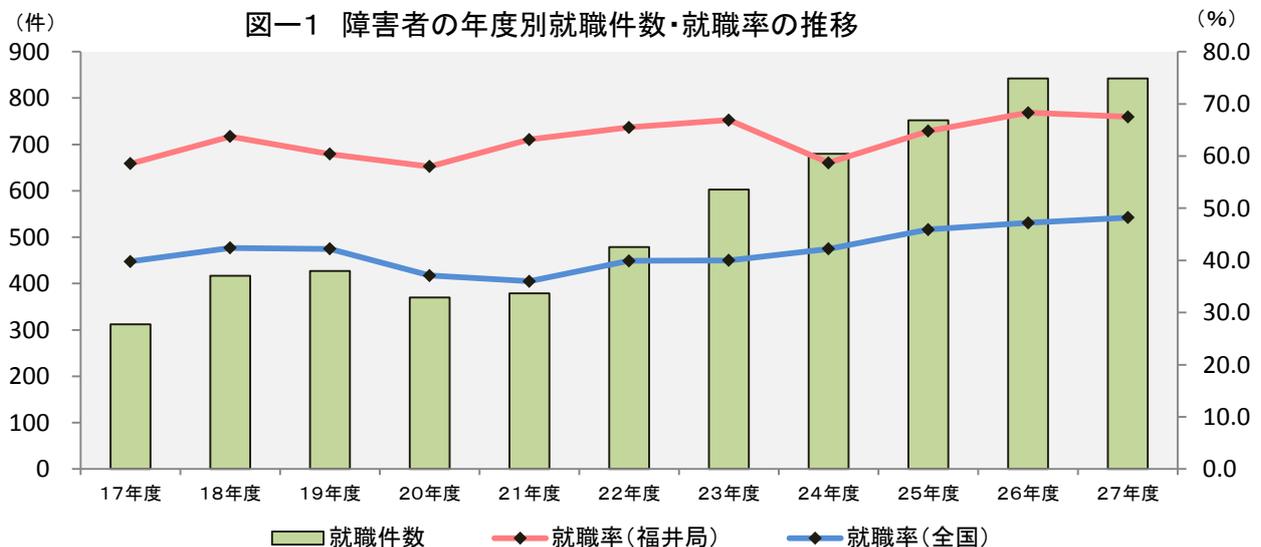
- 新規求職申込件数は、1,248件で対前年比1.2%増と6年連続の増加となり、4年連続で1,000件を超えた。(表-1参照)
- 新規求職申込件数のうち、身体障害者(415件:対前年比5.0%減)と知的障害者(178件:対前年比4.8%減)の件数は前年度より減少したものの、精神障害者(567件:対前年比4.4%増)とその他の障害者(88件:対前年比33.3%増)が増加した。(表-2参照)
- 就職件数を産業別で見ると、医療・福祉、製造業、卸売業・小売業の順となっており、障害種別とともに前年度同様の傾向となっている。(表-4参照)
- 就職件数を職業別で見ると、生産・労務の職業、事務的職業、サービスの職業の順となっている。(表-5参照)
特に知的障害者については、生産・労務の職業に集中している。

1 求職者・就職者・就職率の状況

(表-1)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①) 前年度差		全国の就職率
	前年度比		前年度比		前年度比				
17年度	533	8.3	560	▲7.1	312	2.6	58.5	2.6	39.8
18年度	654	22.7	602	7.5	417	33.7	63.8	5.2	42.4
19年度	707	8.1	495	▲17.8	427	2.4	60.4	▲3.4	42.2
20年度	638	▲9.8	525	6.1	370	▲13.3	58.0	▲2.4	37.1
21年度	600	▲6.0	459	▲12.6	379	2.4	63.2	5.2	36.0
22年度	731	21.8	485	5.7	479	26.4	65.5	2.3	39.9
23年度	901	23.3	567	16.9	603	25.9	66.9	1.4	40.0
24年度	1,158	28.5	832	46.7	680	12.8	58.7	▲8.2	42.2
25年度	1,161	0.3	1,027	23.4	752	10.6	64.8	6.1	45.9
26年度	1,233	6.2	1,102	7.3	842	12.0	68.3	3.5	47.2
27年度	1,248	1.2	1,237	12.3	842	0.0	67.5	▲0.8	48.2

※新規求職申込件数及び就職件数は年度(期間)内の累計、有効求職者数は年度(期間)末時点の数値



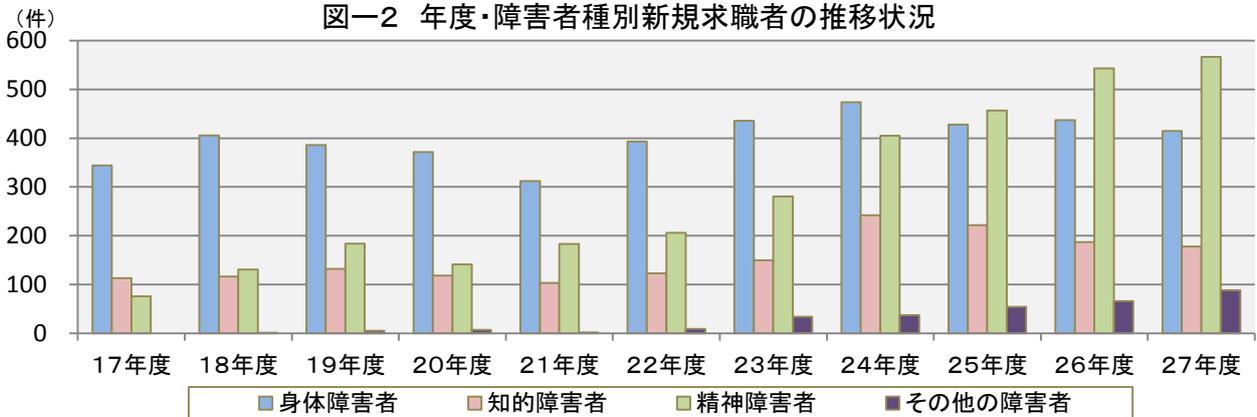
2 障害種別新規求職申込件数の状況

(表-2)

	新規求職申込件数		身体障害者		知的障害者		精神障害者		その他の障害者
	前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		
17年度	533	8.3	344	▲ 6.5	113	52.7	76	61.7	0
18年度	654	22.7	406	18.0	116	2.7	131	72.4	1
19年度	707	8.1	386	▲ 4.9	132	13.8	184	40.5	5
20年度	638	▲ 9.8	372	▲ 3.6	118	▲ 10.6	141	▲ 23.4	7
21年度	600	▲ 6.0	312	▲ 16.1	103	▲ 12.7	183	29.8	2
22年度	731	21.8	393	26.0	123	19.4	206	12.6	9
23年度	901	23.3	436	10.9	150	22.0	281	36.4	34
24年度	1,158	28.5	474	8.7	242	61.3	405	44.1	37
25年度	1,161	0.3	428	▲ 9.7	222	▲ 8.3	457	12.8	54
26年度	1,233	6.2	437	2.1	187	▲ 15.8	543	18.8	66
27年度	1,248	1.2	415	▲ 5.0	178	▲ 4.8	567	4.4	88

※その他の障害者は、発達障害、難病患者、高次脳機能障害の者

図-2 年度・障害者種別新規求職者の推移状況

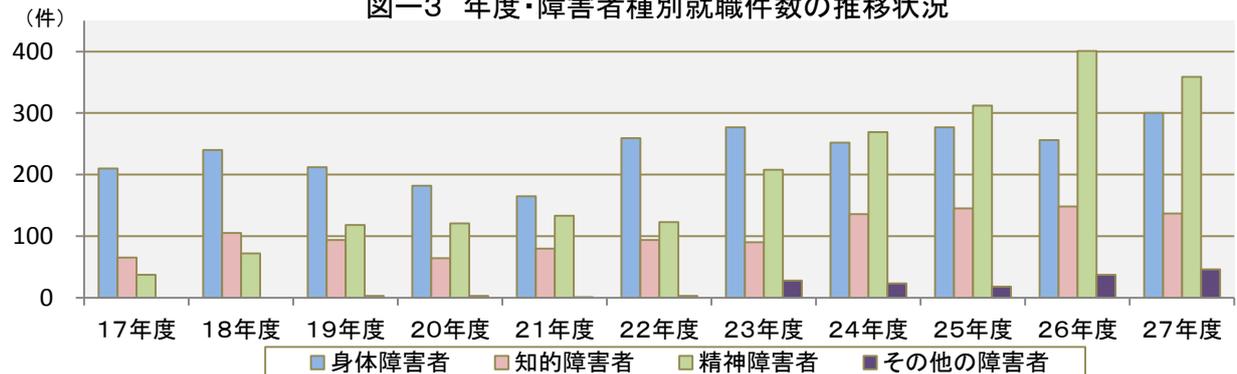


3 障害種別就職件数の状況

(表-3)

	就職件数		身体障害者		知的障害者		精神障害者		その他の障害者
	前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		
17年度	312	2.6	210	1.4	65	10.2	37	0.0	0
18年度	417	33.7	240	14.3	105	61.5	72	94.6	0
19年度	427	2.4	212	▲ 11.7	94	▲ 10.5	118	63.9	3
20年度	370	▲ 13.3	182	▲ 14.2	64	▲ 31.9	121	2.5	3
21年度	379	2.4	165	▲ 9.3	80	25.0	133	9.9	1
22年度	479	26.4	259	57.0	94	17.5	123	▲ 7.5	3
23年度	603	25.9	277	6.9	90	▲ 4.3	208	69.1	28
24年度	680	12.8	252	▲ 9.0	136	51.1	269	29.3	23
25年度	752	10.6	277	9.9	145	6.6	312	16.0	18
26年度	842	12.0	256	▲ 7.6	148	2.1	401	28.5	37
27年度	842	0.0	300	17.2	137	▲ 7.4	359	▲ 10.5	46

図-3 年度・障害者種別就職件数の推移状況



4 産業・障害種別就職件数の状況

(表-4)

産業別	就職者数		身体 障害者	知的 障害者	精神 障害者	その他の 障害者
		構成比				
農・林・漁業	8	1.0	1	2	4	1
鉱業・採石業・砂利採取業	0	0.0	0	0	0	0
建設業	20	2.4	11	0	9	0
製造業	163	19.4	61	33	62	7
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0.0	0	0	0	0
情報通信業	9	1.1	2	1	4	2
運輸業・郵便業	37	4.4	20	6	8	3
卸売業・小売業	102	12.1	30	10	53	9
金融業・保険業	18	2.1	12	0	4	2
不動産業・物品賃貸業	7	0.8	4	0	3	0
学術研究・専門技術サービス業	9	1.1	4	1	4	0
宿泊業・飲食サービス業	23	2.7	8	2	12	1
生活関連サービス業、娯楽業	31	3.7	15	3	13	0
教育・学習支援業	13	1.5	6	1	5	1
医療・福祉	284	33.7	73	63	133	15
複合サービス事業	19	2.3	10	0	8	1
サービス業	78	9.3	33	12	30	3
公務・その他	21	2.5	10	3	7	1
合計	842	100.0	300	137	359	46

図-4 産業別就職状況

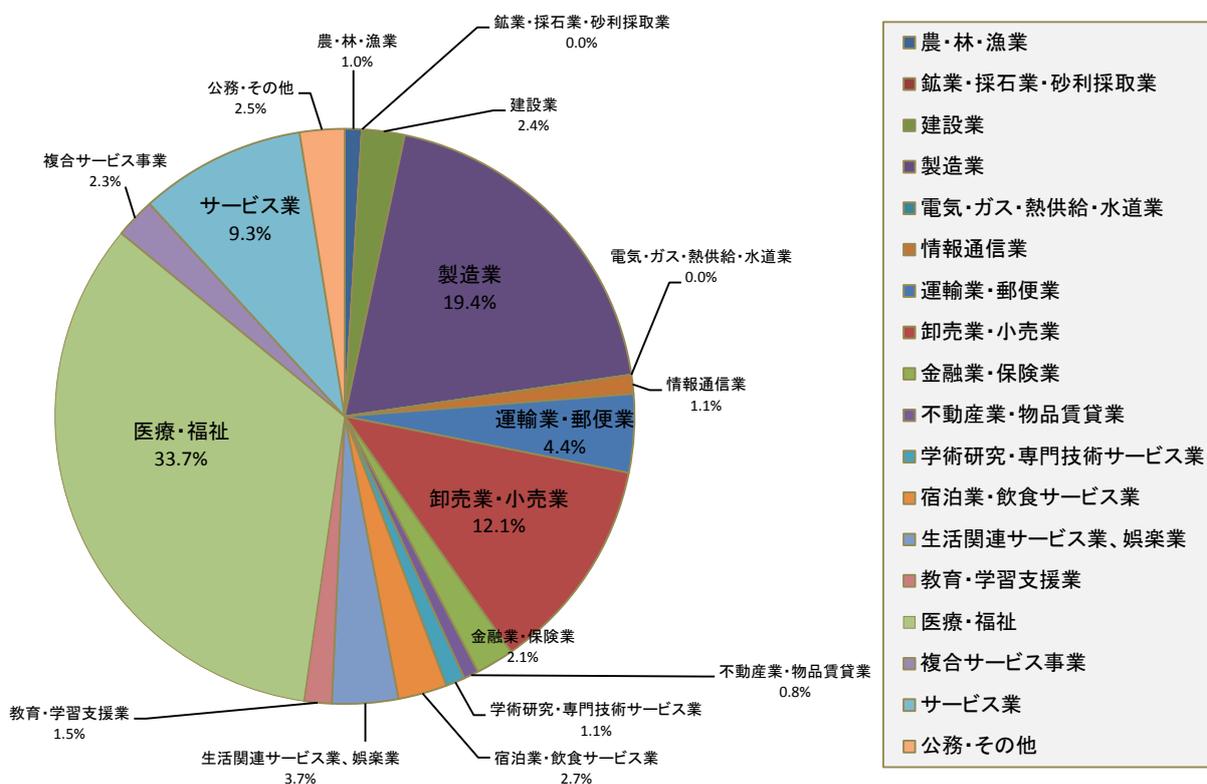


図-5 身体障害者

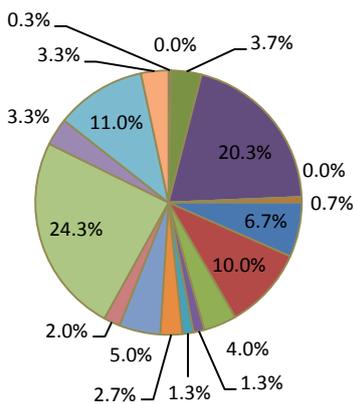


図-6 知的障害者

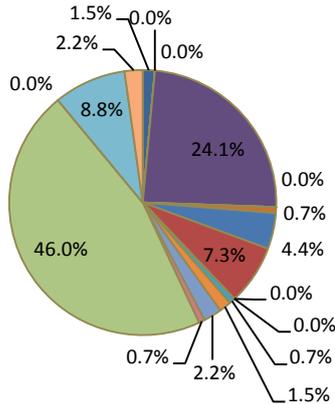
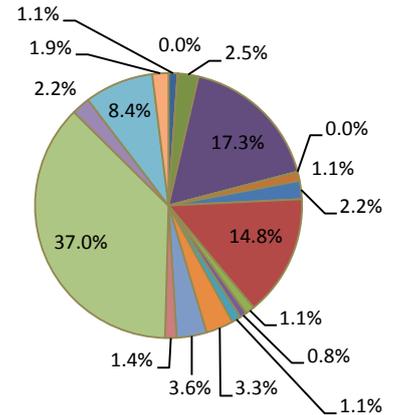


図-7 精神障害者



【産業別にみた特徴】

- 産業別では、医療・福祉(33.7%)、製造業(19.4%)、卸売業・小売業(12.1%)の順で就職件数が多い。(図-4参照)
- 身体障害者は、医療・福祉(24.3%)、製造業(20.3%)、サービス業(11.0%)の順で就職件数が多い。(図-5参照)
- 知的障害者は、医療・福祉(46.0%)、製造業(24.1%)、サービス業(8.8%)の順で就職件数が多い。(図-6参照)
- 精神障害者は、医療・福祉(37.0%)、製造業(17.3%)に続き、卸売業・小売業(14.8%)の順で就職件数が多い。(図-7参照)

5 職業・障害種別就職件数の状況

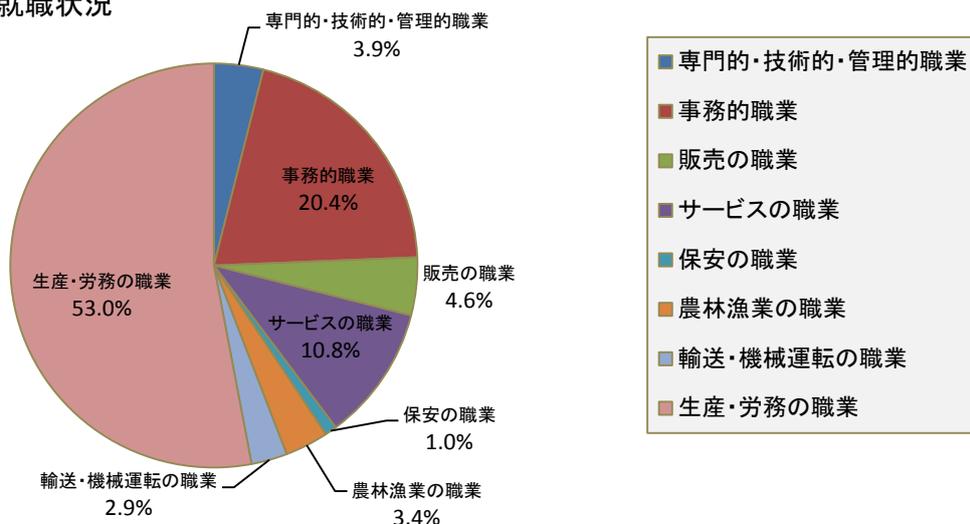
(表-5)

職業別	就職者数					
	就職者数	構成比	身体障害者	知的障害者	精神障害者	その他の障害者
専門的・技術的・管理的職業	33	3.9	19	0	11	3
事務的職業	172	20.4	76	13	71	12
販売の職業	39	4.6	13	2	21	3
サービスの職業	91	10.8	45	12	32	2
保安の職業	8	1.0	4	2	2	0
農林漁業の職業	29	3.4	6	10	11	2
輸送・機械運転の職業	24	2.9	18	0	5	1
生産・労務の職業	446	53.0	119	98	206	23
合計	842	100.0	300	137	359	46

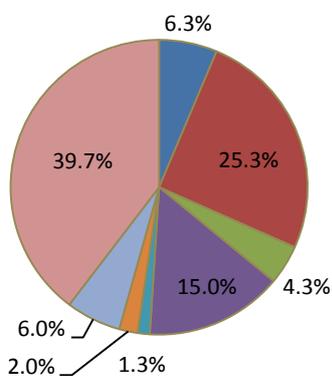
【職業別にみた特徴】

- 職業別では、生産・労務の職業(53.0%)が約5割以上を占めており、次いで事務的職業(20.4%)、サービスの職業(10.8%)の順で就職件数が多い。(図-8参照)
- 身体障害者は、生産・労務の職業(39.7%)、事務的職業(25.3%)、サービスの職業(15.0%)が多い。(図-9参照)
- 知的障害者は、生産・労務の職業(71.5%)が圧倒的に多い。(図-10参照)
- 精神障害者は、生産・労務の職業(57.4%)が約6割近くを占めており、次いで事務的職業(19.8%)、サービスの職業(8.9%)、販売の職業(5.8%)が続いている。(図-11参照)

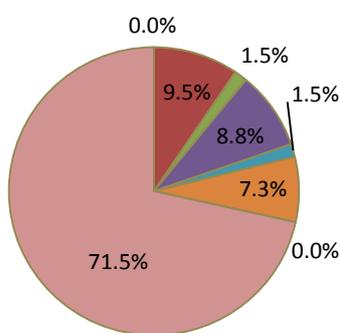
図一八 職業別就職状況



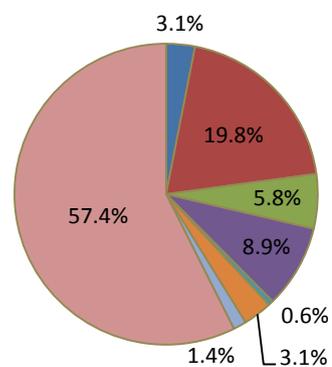
図一九 身体障害者



図一〇 知的障害者



図一一 精神障害者



(表一六)

6 解雇者数の推移

年度	解雇数			障害種別		
	年度計	障害種別		身体障害者	知的障害者	精神障害者
		上半期	下半期			
平成17年度	22	12	10	9	12	1
平成18年度	24	19	5	9	14	1
平成19年度	12	5	7	10	2	0
平成20年度	24	7	17	19	4	1
平成21年度	15	5	10	13	1	1
平成22年度	16	7	9	13	2	1
平成23年度	10	5	5	8	2	0
平成24年度	37	27	10	17	17	3
平成25年度	11	9	2	7	3	1
平成26年度	18	10	8	15	3	0
平成27年度	10	7	3	1	8	1

7 理由別解雇者数

(表一七)

	事業廃止	事業縮小	その他	計
平成27年 4～ 6月	0	0	4	4
平成27年 7～ 9月	0	0	3	3
平成27年10～12月	1	0	0	1
平成28年 1～ 3月	0	1	1	2
年度計	1	1	8	10